社会資本総合整備計画 事後評価書

計画名:後世に引き継ぐことのできる快適な水環境の

創造を図る下水道事業の推進(重点計画)

都市整備課

			14-14-0-1-1-71-90
計画の名称	1 後世に引き継ぐことのできる快適な水環境の創造を図る下水道事業	業の推進(重点計画)	
計画の期間	平成29年度 ~ 令和3年度 (5年間)	交付対象 【大洲市、西予市、宇和島市、伊予市、四国中央市、東温市、松前町、砥部町(計 6 市 2 町)	
計画の目標			

効率的で低コストな下水道整備を重点的に進めることで、後世に引き継ぐことのできる快適な水環境の創造を早期に実現する。

計画の成果目標 (定量的指標)

・下水道処理人口普及率を20%から42%に向上

定具	定量的指標の定義及び算定式 によりによる による による による による による による による による による														
上 里	出11日宗少足我汉	0.异足八	1							当初現況値	中間目標値	最終目標値	達成率		備考
										(H29当初)	(H31末)	(R3末)			
1	下水道を利用で	きる人口(人)/	/行政人口(人))					目標値: 実績値:	20.0%	41.0%	42. 0% 42. 1%	100. 5%		
全体事業費(計画) 合計 (A+B+		合計 (A+B+C)	4881百万円	A	4881百万円	В	0百万円	С	0百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)		0.0%		進捗率 (実施事業費/全体	97. 4%
実施事業費 (最終)		合計 (A+B+C)	4754百万円	A	4754百万円	В	0百万円	С	0百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)		0.0%		事業費)	31. 4 %

1.	交付対象事業
Δ 1	其於重業

A1 基章	半事業																		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業 者	道路 種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	H29	事業実施 H30	施期間(⁴ H31	手度) R2	R3	全体事業費 (百万円)	実施事業費 (百万円)	進捗率 (%)	備考
A07-001	下水道	一般	大洲市	直接	大洲市	管渠(汚水)	新設	汚水管渠 (肱北処理区)	管渠布設 L=13,900m	大洲市						1, 152	1, 173	101.8	現地精査により事業費増
A07-002	下水道	一般	大洲市	直接	大洲市	i –	_	調査設計等(肱北処理区)	管渠設計等	大洲市						168	147	87. 5	現地精査により事業費減
A07-003	下水道	一般	西予市	直接	西予市	管渠(汚水)	新設	汚水管渠(宇和処理区)	管渠布設 L=19,515m	西予市						750	705	94. 0	地元調整により進捗遅れ
A07-004	下水道	一般	西予市	直接	西予市	i –	_	調査設計等(野村処理区・宇和処理区)	管渠設計等	西予市						100	79	79. 0	地元調整により進捗遅れ
A07-005	下水道	一般	宇和島市	直接	宇和島市	管渠(汚水)	新設	汚水管渠(宇和島処理区)	管渠布設 L=4,000m	宇和島市						68	74	108.8	接続希望者増により事業費増
A07-006	下水道	一般	宇和島市	直接	宇和島市	i —	_	調査設計等(宇和島処理区)	管渠設計等	宇和島市						30	8	26. 7	一部直営により測量設計を 実施したため事業費減
A07-007	下水道	一般	伊予市	直接	伊予市	管渠(汚水)	新設	汚水管渠 (伊予処理区)	管渠布設 L=2,000m	伊予市						49	39	79.3	現地精査により事業費減
A07-008	下水道	一般	伊予市	直接	伊予市	i 終末処理場	新設	伊予市下水浄化センター	脱水機増設	伊予市						112	112	100.0	
A07-009	下水道	一般	四国中央市	直接	四国中央市	管渠(汚水)	新設	汚水管渠(川之江処理区、三島処理区)	管渠布設 L=2,000m	四国中央市						70	65	92. 9	現地精査により事業費減
A07-010	下水道	一般	四国中央市	直接	四国中央市	ī —	_	調査設計等(川之江処理区、三島処理区)	管渠設計等	四国中央市						30	0	0.0	地元調整により整備計画の延期
A07-011	下水道	一般	四国中央市	直接	四国中央市	ī —	_	広域化・共同化計画(川之江処理区、三島処理区)	し尿受入施設の計画	四国中央市		ı				11	10	90. 9	計画精査により事業費減
A07-012	下水道	一般	東温市	直接	東温市	管渠(汚水)	新設	汚水管渠 (重信処理区)	管渠布設 L=4,500m	東温市						441	457	103.6	現地精査により事業費増
A07-013	下水道	一般	東温市	直接	東温市	管渠(汚水)	新設	汚水管渠 (川内処理区)	管渠布設 L=2,100m	東温市						231	221	95. 7	現地精査により事業費減
A07-014	下水道	一般	東温市	直接	東温市	i —	_	調査設計等(重信処理区)	管渠設計等	東温市						95	89	93. 7	現地精査により事業費減
A07-015	下水道	一般	東温市	直接	東温市	i —	_	調査設計等(川内処理区)	管渠設計等	東温市						25	30	120.0	現地精査により事業費増

A07-016	下水道	一般	松前町	直接	松前町	管渠(汚水)	新設	汚水管渠(松前処理区)	管渠布設 L=3,600m	松前町						371	371	100.0		
A07-017	下水道	一般	松前町	直接	松前町	_	_	調査設計等(松前処理区)	管渠和設 L-3,000m 管渠設計等	松前町						50	50	100. 0		
A07-018	下水道	一般	砥部町	直接	砥部町	_	_	調査設計等(砥部処理区)	管渠設計等	砥部町						152	151	99. 3	現地精査により事業費減	
A07-019	下水道	一般	砥部町	直接	砥部町	管渠(汚水)	新設	汚水管渠(砥部処理区)	管渠布設 L=6, 100m	砥部町						946	945	99. 9	現地精査により事業費減	
A07-020	下水道	一般	大洲市	直接	大洲市	_	_	計画策定(肱北処理区)	事業計画 (変更) 策定	大洲市						18	16	88. 9	現地精査により事業費減	
A07-021	下水道	一般	四国中央市	直接	四国中央市	終末処理場	新設	川之江浄化センターし尿受入施設	し尿受入施設基本設計	四国中央市						12	12	100.0		
_						-		-	•	-	-	•	合計	-	-	4, 881	4, 754		-	
B 関連	3 関連社会資本整備事業													T			ros to			
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省工	略 種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	H29	事業実施 H30	施期間(4 H31	年度) R2	R3	全体事業費 (百万円)	実施事業費 (百万円)	進捗率 (%)	備考	
	'					•			•	•		<u>'</u>	合計	•	•	0	0			
番号	一体的に	実施す	ることに、	より期待	きされる	る効果													備考	
C 効果	促進事業					_														
番号	事業	地域	交付	直接	事業	省		要素となる事業名	事業内容	市町村名		事業実		年度)	T	全体事業費 (百万円)	全体事業費 (百万円)	進捗率 (%)	備考	
	種別	種別	対象	間接	者	<u></u>	種			港湾・地区名	H29	H30	H31	R2	R3	(0.011)	(ロルロ)	(/0/		
	수計 (0	0					
番号	一体的に	実施す	ることに、	より期待	fされる	る効果											備考			
		, /			, - u												С., щ и			

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業(各要素事業)の 効果の発現状況 ・下水道整備を推進したことにより、下水道処理人口が約4,700人増加し、R3年度末の下水道処理人口普及率は42.1%となり、公衆衛生の向上に大きく寄与した。

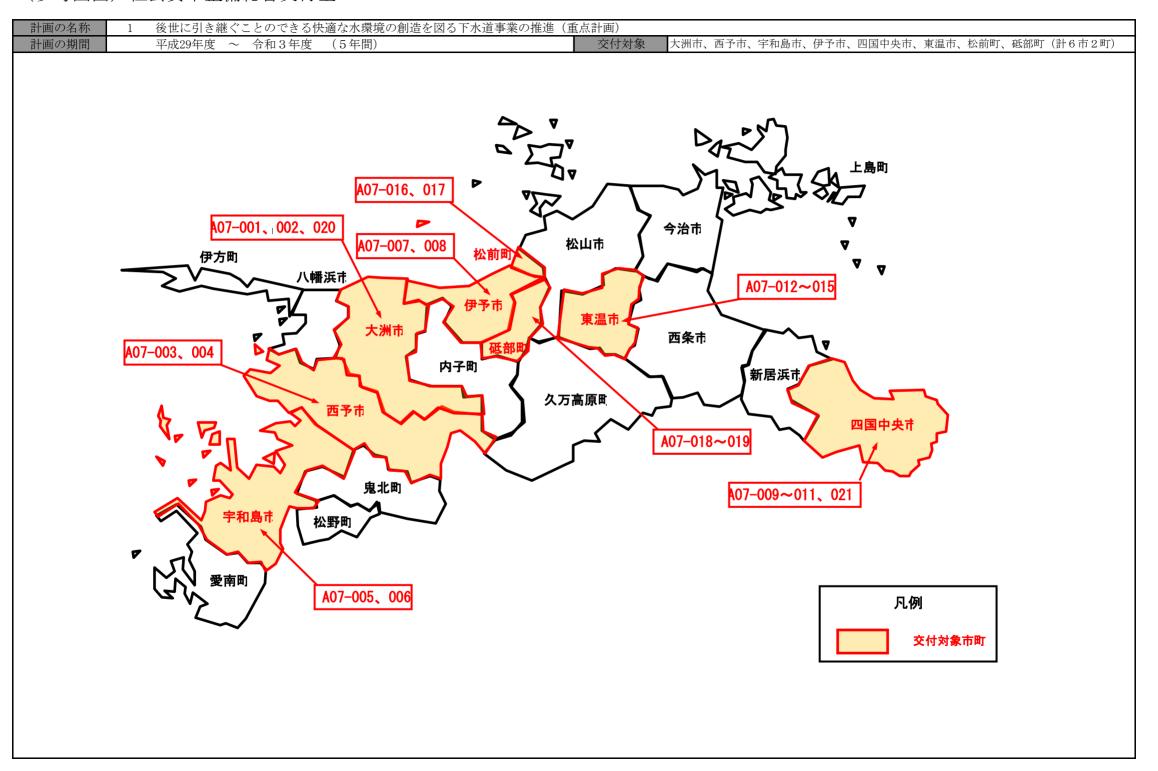
II 定量的指標以外の交付対象事業の効果の 発現状況 (必要に応じて記述)

・県下の下水道整備を推進することで、下水道処理人口普及率が53.0% (H28末) から56.7% (R3末) と向上し、公共用水域の水質保全に大きく寄与した。

3. 特記事項(今後の方針等)

愛媛県の下水道処理人口普及率は56.7%(R3末)と全国順位38位であり、全国平均(80.6%)と比べると約20年遅れている現状である。 引き続き、重点計画により事業効果の発現に向け取り組む。

(参考図面) 社会資本整備総合交付金



事業概要

本事業は、愛媛県及び下水道事業を実施している8市町において、公衆衛生の向上等のため、下水道施設の整備、整備に必要な設計及び計画の策定を行うものである。(※該当市町:大洲市、西予市、宇和島市、伊予市、四国中央市、東温市、松前町、砥部町)

8市町における下水道処理人口普及率は、平成29年度当初に20.0%で令和3年度末の目標値を42.0%に設定していたところ、実績値は、42.1%となり目標値を上回ることができ、達成率は100.2%となった。

(概要説明)

東温市では、平成12年度に同市の川内浄化センターが、平成16年 度に重信浄化センターが共用開始し、汚水管渠の整備と接続を推進 している。

平成30年度から令和3年度にかけて、汚水管渠を約6,600m整備し、 令和3年度末時点で、東温市の下水道処理人口普及率は70.8%となっ た。

(概要説明)

砥部町では、平成23年度に同町の下水浄化センターの共用開始し、汚水管渠の整備と接続を推進している。

平成30年度から令和3年度にかけて、汚水管渠を約6,100m整備し、令和3年度末時点で、砥部町の下水道処理人口普及率は34.5%となった。

A07-012 汚水管渠(重信処理区)

整備前



整備後



A07-019 砥部町 汚水管渠(砥部処理区)

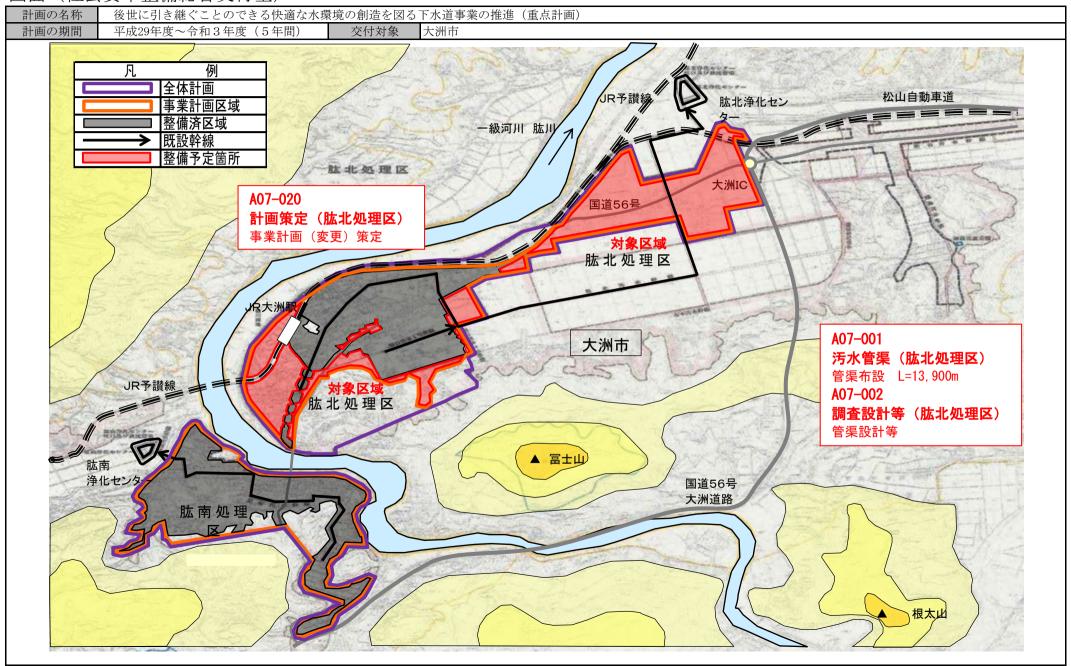
整備前



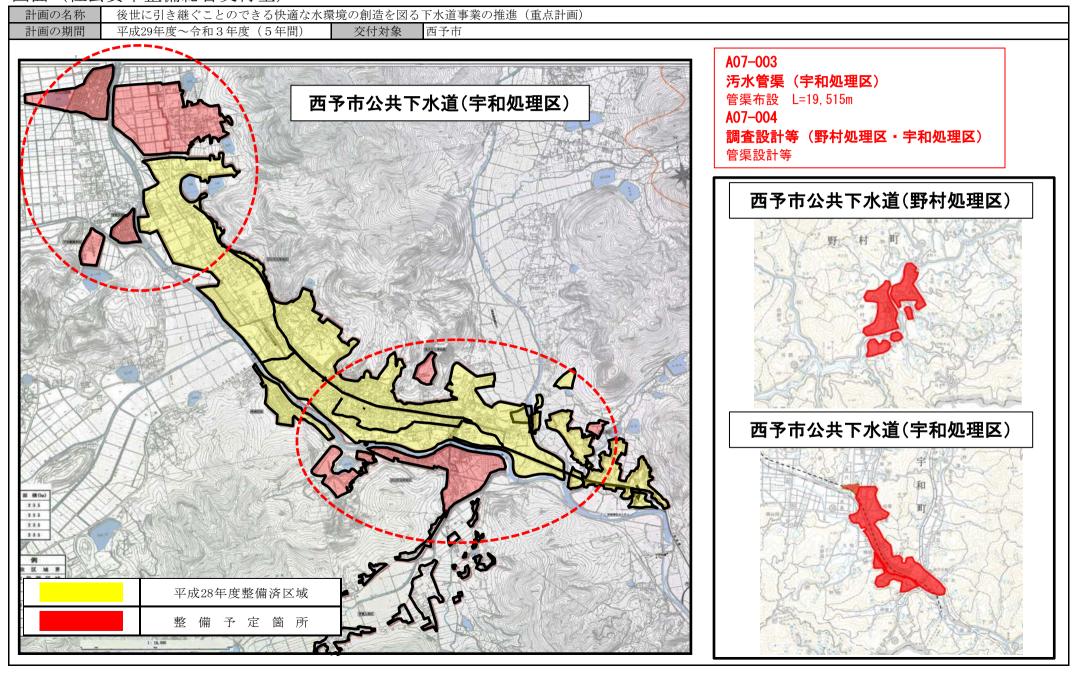
整備後



図面(社会資本整備総合交付金)



図面(社会資本整備総合交付金)

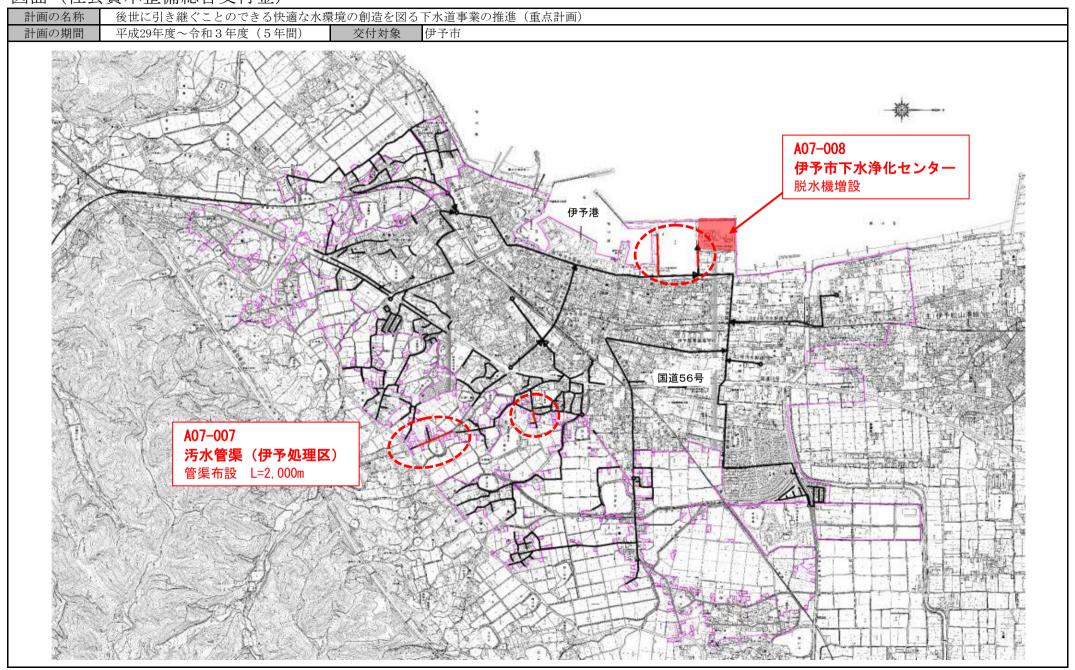


(社会資本整備総合交付金) 後世に引き継ぐことのできる快適な水環境の創造を図る下水道事業の推進(重点計画) 計画の名称 交付対象 計画の期間 平成29年度~令和3年度(5年間) 宇和島市 宇和島市公共下水道事業全体区域図 宇和島市事業計画図 事業計画区域 全体計画区域 事業計画区域 A07-005 汚水幹線名 北① 城北第1汚水幹線 南① 城南第1汚水幹線 汚水管渠 (宇和島処理区) 南② 城南第2汚水幹線 北② 城北第2汚水幹線 管渠布設 L=4,000m 北③ 城北第3汚水幹線 南③ 城南第3汚水幹線 A07-006 北④ 城北第4汚水幹線 南④ 城南第4汚水幹線 北⑤ 城北第5汚水幹線 坂① 坂下津第1汚水幹線 調査設計等(宇和島処理区)

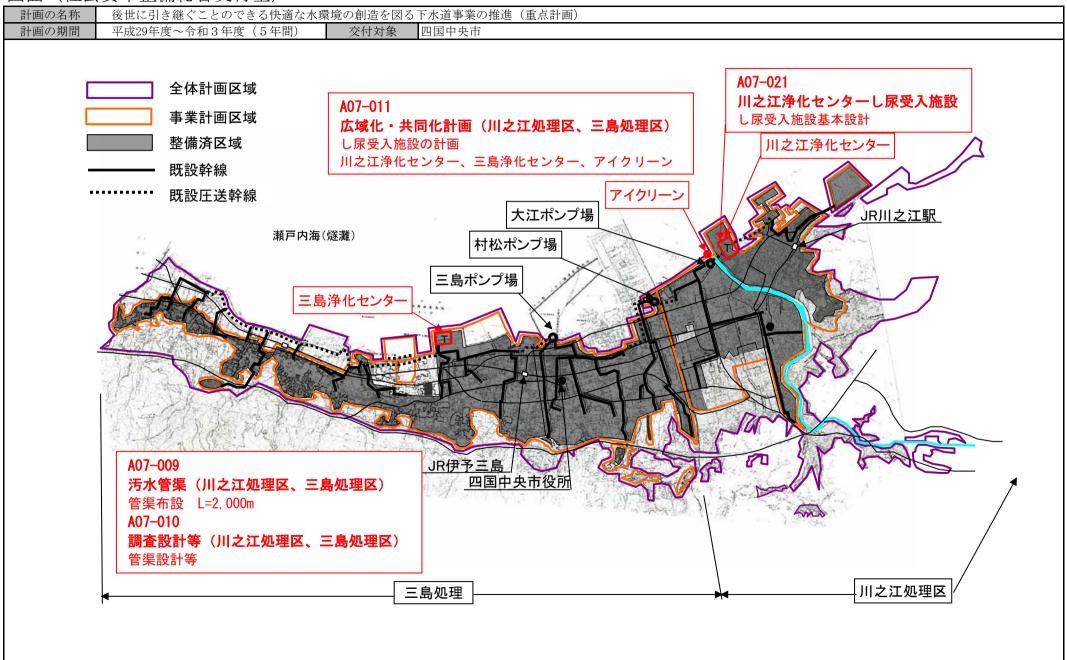
北⑥ 城北第6汚水幹線

管渠設計等

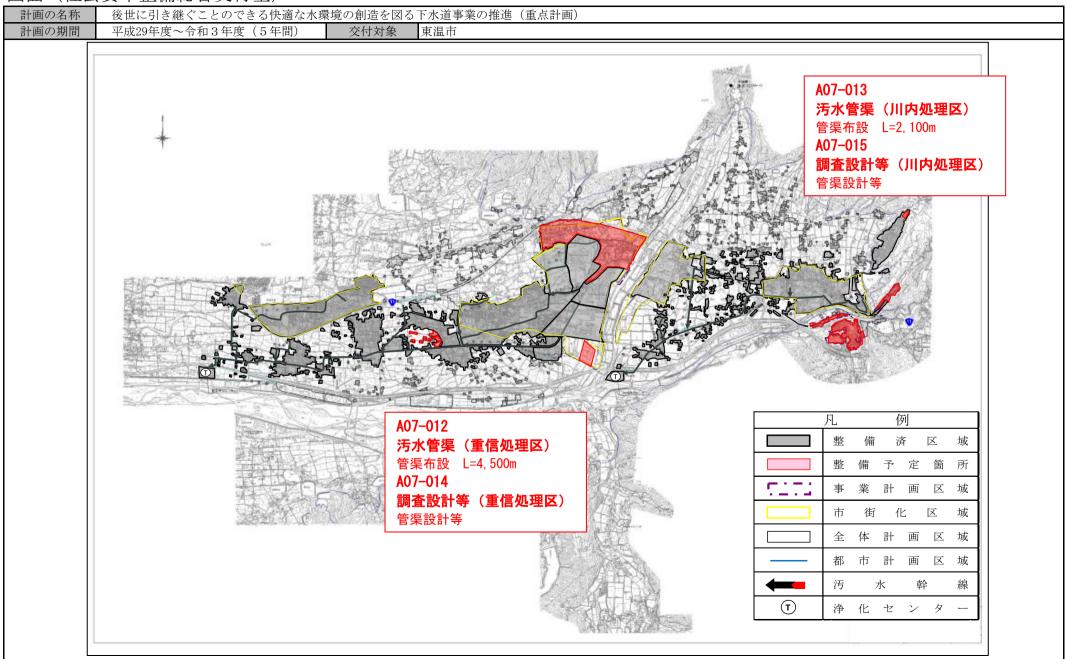
図面(社会資本整備総合交付金)



図面(社会資本整備総合交付金)



図面(社会資本整備総合交付金)



図面(社会資本整備総合交付金)

後世に引き継ぐことのできる快適な水環境の創造を図る下水道事業の推進(重点計画) 計画の名称 計画の期間 平成29年度~令和3年度(5年間) 交付対象 松前町 重信川 岡田小学校 岡田中学校 国近川 重信川 国近川 A-07-015 汚水管架(松前処理区) A-07-017間資設計等(松前処理区 A-07-016 汚水管栗(松前処理区) A-07-017調查設計等(松前処理区 A-07-016 汚水管學[松前処理区] A-07-017調査設計等(松前処理区 北伊予中学校 北伊予小学校 A 07 016 汚水管要(松前処理区) A-07-017調查設計等(松前処理区 長尾谷川 A-07-015 汚水管梁(松前処理区) A-07-017顯賽設計等(松前処理区 凡例 整備済区域 大谷川 A07-016 整備済幹線 汚水管渠 (松前処理区) 全体計画区域 A-07-016 汚水管果(松前処理区) A-02-017調查設計等/松前処理区 市街化区域 管渠布設 L=3,600m 事業計画区域 基幹事業 A07-017 効果促進事業 A-07-016 汚水管渠(松前処理区) 調査設計等(松前処理区) A 07 017卸查設計等[松約処理区 管渠設計等

図面(社会資本整備総合交付金)

